

国立民族学博物館研究報告 vol.8-3; 表紙, 目次ほか

雑誌名	国立民族学博物館研究報告
巻	8
号	3
発行年	1983-12-19
URL	http://hdl.handle.net/10502/00009240

1983・9 8.3号

国立民族学博物館 研究報告

●
庶民生活の論理と表現

——スペイン、南部エストレマドゥーラの町の例から—— 黒田悦子

下エジプトの親族集団内婚と社会的カテゴリーをめぐる覚書—— 大塚和夫

アチック・ミュージアムの足どり

——収蔵原簿の分析から—— 中村俊亀智

「悪童物語」の展開—— 小川 了

カザフ族の遊牧生活—— 加藤九祚



国立民族学博物館

〒565 大阪府吹田市千里 万博公園 TEL. 06-876-2151

国立民族学博物館研究報告

8 卷 3 号

1983年9月

目 次

庶民生活の論理と表現

—スペイン、南部エストレマドゥーラの町の例から— ……………黒田 悦子……531

下エジプトの親族集団内婚と社会的カテゴリーをめぐる覚書 ……大塚 和夫……563

アテック・ミュージアムの足どり

—収蔵原簿の分析から— ……………中村俊亀智……587

「悪童物語」の展開 ……………小川 了……613

カザフ族の遊牧生活 ……………加藤 九祚……653

彙 報 ……………697

国立民族学博物館研究報告寄稿要項 ……………703

国立民族学博物館研究報告執筆要領 ……………704

BULLETIN OF THE NATIONAL MUSEUM OF ETHNOLOGY

Vol. 8 No. 3

September 1983

KURODA, Etsuko	The Logic and Expression of the Populace —From a Town in Southern Extremadura, Spain—.....	531
OHTSUKA, Kazuo	A Note on Kin Group Endogamy and Social Categories in Lower Egypt	563
NAKAMURA, Shunkichi	An Statistical Analysis of the Attic Museum Collection	587
OGAWA, Ryo	Further Development of the Tales of " <i>l'enfant terrible</i> ". (West Africa)	613
KATO, Kyuzo	The Nomadic Life of the Kazakh.	653

彙 報 (昭和58年4月～
昭和58年6月)

人事異動

(行政職) (昇任)

4月1日 管理部展示課長 岡田精志(文
部省学術国際局研究助成課係長)

(配置換)

東京文化財研究所庶務課長 久

保庭伊佐男(管理部庶務課長)

横浜国立大学国際主幹 安達香

代(管理部展示課長)

管理部庶務課長 磯村紘(国立

室戸少年自然の家庶務課長)

(教育職) (採用)

4月1日 第一研究部助教授 周達生(外
国人研究員)

第五研究部助教授 ラドル・ケ

ネス・リチャード(外国人研究員)

(昇任)

5月16日 第一研究部助教授 松山利夫

(第一研究部助手)

運営協議員

氏名	任期
綾部 恒雄	(57. 9.15~59. 9.14)
石井 米雄	(57. 5.16~59. 5.15)
石川 栄吉	(57. 9.15~59. 9.14)
伊藤 清司	(57. 9.15~59. 9.14)
大島 襄二	(57. 9.15~59. 9.14)
川喜田二郎	(57. 5.16~59. 5.15)
甲田 和衛	(57. 9.15~59. 9.14)
富川 盛道	(57. 9.15~59. 9.14)
中根 千枝	(57. 9.15~59. 9.14)
山田 隆治	(57. 9.15~59. 9.14)
吉田 禎吾	(57. 9.15~59. 9.14)
伊藤 幹治	(57. 9.15~59. 9.14)
岩田 慶治	(57. 9.15~59. 9.14)
大給 近達	(57. 9.15~59. 9.14)
加藤 九祚	(58. 4. 1~60. 3.31)
君島 久子	(58. 4. 1~60. 3.31)
佐々木高明	(57. 9.15~59. 9.14)

杉本 尚次	(58. 4. 1~60. 3.31)
祖父江孝男	(57. 9.15~59. 9.14)
竹村 卓二	(58. 4. 1~60. 3.31)
和田 祐一	(57. 9.15~59. 9.14)

企画委員

氏名	任期
栗津 潔	(58. 4. 1~60. 3.31)
五十嵐道子	(58. 4. 1~60. 3.31)
大貫 良夫	(58. 4. 1~60. 3.31)
大藤 芳則	(58. 4. 1~60. 3.31)
勝井 三雄	(58. 4. 1~60. 3.31)
加藤 秀俊	(58. 4. 1~60. 3.31)
川添 登	(58. 4. 1~60. 3.31)
黒川 紀章	(58. 4. 1~60. 3.31)
後藤 和彦	(58. 4. 1~60. 3.31)
小松 左京	(58. 4. 1~60. 3.31)
高田 宏	(58. 4. 1~60. 3.31)
田邊 員人	(58. 4. 1~60. 3.31)
多比良 稔	(58. 4. 1~60. 3.31)
中山 和彦	(58. 4. 1~60. 3.31)
米山 俊直	(58. 4. 1~60. 3.31)

電子計算機運営委員

氏名	任期
及川 昭文	(58. 4. 1~60. 3.31)
大林 太良	(58. 4. 1~60. 3.31)
国井 利泰	(58. 4. 1~60. 3.31)
田中 琢	(58. 4. 1~60. 3.31)
辻 三郎	(58. 4. 1~60. 3.31)
長尾 真	(58. 4. 1~60. 3.31)
中山 和彦	(58. 4. 1~60. 3.31)
星 仰	(56.11.16~58.11.15)
山中 光一	(58. 4. 1~60. 3.31)
吉田 将	(58. 4. 1~60. 3.31)
佐々木高明	(54. 2. 1~)
中村俊亀智	(58. 4. 1~60. 3.31)
大給 近達	(58. 4. 1~60. 3.31)
藤井 知昭	(58. 4. 1~60. 3.31)
栗田 靖之	(58. 4. 1~60. 3.31)
小山 修三	(58. 4. 1~60. 3.31)
杉田 繁治	(58. 4. 1~60. 3.31)

秦 明夫 (57.11. 4~)

国内資料調査委員

氏名	任期
石塚 尊俊	(58. 4. 1~60. 3.31)
泉 房子	(58. 4. 1~60. 3.31)
犬塚 幹士	(58. 4. 1~60. 3.31)
今村 充夫	(58. 4. 1~60. 3.31)
岩井 宏實	(58. 4. 1~60. 3.31)
上江洲 均	(58. 4. 1~60. 3.31)
勝部 正郊	(58. 4. 1~60. 3.31)
壹野 茂	(58. 4. 1~60. 3.31)
河岡 武春	(58. 4. 1~60. 3.31)
木崎 和広	(58. 4. 1~60. 3.31)
岸田 定雄	(58. 4. 1~60. 3.31)
喜多 慶治	(58. 4. 1~60. 3.31)
倉田 亨	(58. 4. 1~60. 3.31)
小谷 方明	(58. 4. 1~60. 3.31)
坂本 正夫	(58. 4. 1~60. 3.31)
佐野 賢治	(58. 4. 1~60. 3.31)
澤 四郎	(58. 4. 1~60. 3.31)
下野 敏見	(58. 4. 1~60. 3.31)
鈴木 尚夫	(58. 4. 1~60. 3.31)
高橋 克夫	(58. 4. 1~60. 3.31)
立平 進	(58. 4. 1~60. 3.31)
田中忠三郎	(58. 4. 1~60. 3.31)
鶴藤 鹿忠	(58. 4. 1~60. 3.31)
都丸十九一	(58. 4. 1~60. 3.31)
長倉 三朗	(58. 4. 1~60. 3.31)
西村 綏子	(58. 4. 1~60. 3.31)
野口 光敏	(58. 4. 1~60. 3.31)
橋本 鉄男	(58. 4. 1~60. 3.31)
林 道明	(58. 4. 1~60. 3.31)
福田 栄治	(58. 4. 1~60. 3.31)
藤本 英夫	(58. 4. 1~60. 3.31)
松下 亘	(58. 4. 1~60. 3.31)
山口 賢俊	(58. 4. 1~60. 3.31)
山路 興造	(58. 4. 1~60. 3.31)
和田 正洲	(58. 4. 1~60. 3.31)

展示用機器改善委員会委員

氏名	任期
国井 利泰	(58. 4. 1~59. 3.31)
田中 琢	(58. 4. 1~59. 3.31)
辻 三郎	(58. 4. 1~59. 3.31)
長尾 眞	(58. 4. 1~59. 3.31)
中野 照海	(58. 4. 1~59. 3.31)
中山 和彦	(58. 4. 1~59. 3.31)
西之園晴夫	(58. 4. 1~59. 3.31)
八村廣三郎	(58. 4. 1~59. 3.31)
祖父江孝男	(58. 4. 1~59. 3.31)
佐々木高明	(57. 4. 1~)
栗田 靖之	(58. 4. 1~59. 3.31)
端 信行	(58. 4. 1~59. 3.31)
杉田 繁治	(58. 4. 1~59. 3.31)
森田 恒之	(58. 4. 1~59. 3.31)
久保 正敏	(58. 4. 1~59. 3.31)
秦 明夫	(57.11. 4~)
木野 光郎	(57. 4. 1~)
岡田 精志	(58. 4. 1~)
柴田 正美	(57. 4. 1~)

館内各種委員会

標本資料収集委員会委員

氏名	任期
岩田 慶治	(58. 4. 1~59. 3.31)
松山 利夫	(58. 4. 1~59. 3.31)
田邊 繁治	(58. 4. 1~59. 3.31)
崎山 理	(58. 4. 1~59. 3.31)
大塚 和夫	(58. 4. 1~59. 3.31)
須藤 健一	(58. 4. 1~59. 3.31)
泉 幽香	(58. 4. 1~59. 3.31)
佐々木高明	(54. 6. 1~)
木野 光郎	(56. 4. 1~)
佐藤 嗣	(57. 4. 1~)

映像・音響資料収集委員会委員

氏名	任期
伊藤 幹治	(58. 4. 1~59. 3.31)
藤井 知昭	(58. 4. 1~59. 3.31)
大給 近達	(58. 4. 1~59. 3.31)
中山 和芳	(58. 4. 1~59. 3.31)

彙 報

大森 康宏 (58. 4. 1~59. 3.31)
櫻井 哲男 (58. 4. 1~59. 3.31)
泉 幽香 (58. 4. 1~59. 3.31)
佐々木高明 (54. 6. 1~)
木野 光郎 (56. 4. 1~)
佐藤 嗣 (57. 4. 1~)
柴田 正美 (58. 4. 1~59. 3.31)

松澤 員子 (58. 4. 1~59. 3.31)
端 信行 (58. 4. 1~59. 3.31)
小山 修三 (58. 4. 1~59. 3.31)
森田 恒之 (58. 4. 1~59. 3.31)
佐々木高明 (54. 6. 1~)
岡田 精志 (58. 4. 1~)
佐藤 嗣 (57. 4. 1~)
柴田 正美 (56. 4. 1~)

図書委員会委員

氏 名	任 期
伊藤 幹治	(58. 4. 1~59. 3.31)
大給 近達	(58. 4. 1~59. 3.31)
小谷 凱宣	(58. 4. 1~59. 3.31)
守屋 毅	(58. 4. 1~59. 3.31)
松原 正毅	(58. 4. 1~59. 3.31)
福井 勝義	(58. 4. 1~59. 3.31)
大丸 弘	(58. 4. 1~59. 3.31)
石森 秀三	(58. 4. 1~59. 3.31)
佐々木高明	(54. 6. 1~)
木野 光郎	(56. 4. 1~)
佐藤 嗣	(57. 4. 1~)

情報システム委員会委員

氏 名	任 期
佐々木高明	(54. 6. 1~)
竹村 卓二	(58. 4. 1~59. 3.31)
栗田 靖之	(58. 4. 1~59. 3.31)
江口 一久	(58. 4. 1~59. 3.31)
和田 正平	(58. 4. 1~59. 3.31)
石毛 直道	(58. 4. 1~59. 3.31)
小山 修三	(58. 4. 1~59. 3.31)
杉田 繁治	(58. 4. 1~59. 3.31)
久保 正敏	(58. 4. 1~59. 3.31)
福川 圭子	(58. 4. 1~59. 3.31)
木野 光郎	(56. 4. 1~)
佐藤 嗣	(57. 4. 1~)
柴田 正美	(56. 4. 1~)

国内資料調査委員会委員

氏 名	任 期
佐々木高明	(54. 6. 1~)
杉本 尚次	(58. 4. 1~59. 3.31)
中村俊亀智	(58. 4. 1~59. 3.31)
守屋 毅	(58. 4. 1~59. 3.31)
大塚 和義	(58. 4. 1~59. 3.31)
松山 利夫	(58. 4. 1~59. 3.31)
大丸 弘	(58. 4. 1~59. 3.31)
中牧 弘允	(58. 4. 1~59. 3.31)
木野 光郎	(56. 4. 1~)
佐藤 嗣	(57. 4. 1~)
柴田 正美	(56. 4. 1~)

展示委員会委員

氏 名	任 期
祖父江孝男	(58. 4. 1~59. 3.31)
片倉もとこ	(58. 4. 1~59. 3.31)
杉本 尚次	(58. 4. 1~59. 3.31)
中村俊亀智	(58. 4. 1~59. 3.31)
大塚 和義	(58. 4. 1~59. 3.31)
周 達生	(58. 4. 1~59. 3.31)
福井 勝義	(58. 4. 1~59. 3.31)
黒田 悦子	(58. 4. 1~59. 3.31)
森田 恒之	(58. 4. 1~59. 3.31)
崎山 理	(58. 4. 1~59. 3.31)
重松真由美	(58. 4. 1~59. 3.31)
宮本 勝	(58. 4. 1~59. 3.31)
煎本 孝	(58. 4. 1~59. 3.31)
秋道 智彌	(58. 4. 1~59. 3.31)
庄司 博史	(58. 4. 1~59. 3.31)

資料管理委員会委員

氏 名	任 期
岩田 慶治	(58. 4. 1~59. 3.31)
中村俊亀智	(58. 4. 1~59. 3.31)
大塚 和義	(58. 4. 1~59. 3.31)
小谷 凱宣	(58. 4. 1~59. 3.31)

八杉 佳穂 (58. 4. 1~59. 3. 31)
 秦 明夫 (57. 11. 4~)
 岡田 精志 (58. 4. 1~)
 佐藤 嗣 (57. 4. 1~)

出版委員会委員

氏名	任 期
加藤 九祚	(58. 4. 1~59. 3. 31)
竹村 卓二	(58. 4. 1~59. 3. 31)
杉村 棟	(58. 4. 1~59. 3. 31)
松澤 員子	(58. 4. 1~59. 3. 31)
和田 正平	(58. 4. 1~59. 3. 31)
藤井 龍彦	(58. 4. 1~59. 3. 31)
友枝 啓泰	(58. 4. 1~59. 3. 31)
垂水 稔	(58. 4. 1~59. 3. 31)
ケネス・ラドル	(58. 4. 1~59. 3. 31)
長野 泰彦	(58. 4. 1~59. 3. 31)
伊東 一郎	(58. 4. 1~59. 3. 31)

広報普及委員会委員

氏名	任 期
加藤 九祚	(58. 4. 1~59. 3. 31)
君島 久子	(58. 4. 1~59. 3. 31)
和田 祐一	(58. 4. 1~59. 3. 31)
杉本 尚次	(58. 4. 1~59. 3. 31)
田邊 繁治	(58. 4. 1~59. 3. 31)
吉田 集而	(58. 4. 1~59. 3. 31)
小山 修三	(58. 4. 1~59. 3. 31)
山本 紀夫	(58. 4. 1~59. 3. 31)
垂水 稔	(58. 4. 1~59. 3. 31)
杉田 繁治	(58. 4. 1~59. 3. 31)
中牧 弘允	(58. 4. 1~59. 3. 31)
小川 了	(58. 4. 1~59. 3. 31)
大塚 和夫	(58. 4. 1~59. 3. 31)
秦 明夫	(57. 11. 4~)
磯村 紘	(58. 4. 1~)
木野 光郎	(56. 4. 1~)
徳岡 昇	(57. 11. 4~)
岡田 精志	(58. 4. 1~)

環境保全委員会委員

氏名	任 期
祖父江孝男	(51. 4. 1~)
佐々木高明	(51. 4. 1~)
伊藤 幹治	(52. 4. 1~)
加藤 九祚	(54. 5. 1~)
岩田 慶治	(56. 4. 1~)
大給 近達	(57. 4. 1~59. 3. 31)
石毛 直道	(57. 4. 1~59. 3. 31)
吉田 集而	(57. 4. 1~59. 3. 31)
秦 明夫	(57. 11. 4~)
磯村 紘	(58. 4. 1~)
木野 光郎	(56. 4. 1~)
亀之園藤吉	(54. 4. 1~)
徳岡 昇	(57. 11. 4~)
岡田 精志	(58. 4. 1~)
佐藤 嗣	(57. 4. 1~)
柴田 正美	(56. 4. 1~)

防災対策委員会委員

氏名	任 期
祖父江孝男	(52. 7. 1~)
佐々木高明	(52. 7. 1~)
伊藤 幹治	(52. 7. 1~)
加藤 九祚	(54. 5. 1~)
岩田 慶治	(56. 4. 1~)
秦 明夫	(57. 11. 4~)
磯村 紘	(58. 4. 1~)
木野 光郎	(56. 4. 1~)
亀之園藤吉	(54. 4. 1~)
徳岡 昇	(57. 11. 4~)
岡田 精志	(58. 4. 1~)
佐藤 嗣	(57. 4. 1~)
柴田 正美	(56. 4. 1~)

大学院委員会委員

氏名	任 期
祖父江孝男	(54. 6. 1~)
佐々木高明	(54. 6. 1~)
伊藤 幹治	(54. 6. 1~)
加藤 九祚	(54. 6. 1~)
岩田 慶治	(56. 4. 1~)

彙 報

和田 祐一 (58. 4. 1~59. 3. 31)
 杉本 尚次 (58. 4. 1~59. 3. 31)
 秦 明夫 (57. 11. 4~)

受託学生審査委員会

氏 名	任 期
祖父江孝男	(54. 6. 1~)
佐々木高明	(54. 6. 1~)
伊藤 幹治	(54. 6. 1~)
加藤 九祚	(54. 6. 1~)
岩田 慶治	(56. 4. 1~)
君島 久子	(58. 4. 1~59. 3. 31)
竹村 卓二	(58. 4. 1~59. 3. 31)
和田 祐一	(58. 4. 1~59. 3. 31)
大給 近達	(58. 4. 1~59. 3. 31)
杉本 尚次	(58. 4. 1~59. 3. 31)
中村俊亀智	(58. 4. 1~59. 3. 31)
藤井 知昭	(58. 4. 1~59. 3. 31)
杉村 棟	(58. 4. 1~59. 3. 31)
和田 正平	(58. 4. 1~59. 3. 31)
杉田 繁治	(58. 4. 1~59. 3. 31)

講堂管理運営委員会委員

氏 名	任 期
佐々木高明	(58. 4. 1~59. 3. 31)

藤井 知昭	(58. 4. 1~59. 3. 31)
守屋 毅	(58. 4. 1~59. 3. 31)
石毛 直道	(58. 4. 1~59. 3. 31)
大森 康宏	(58. 4. 1~59. 3. 31)
秦 明夫	(57. 11. 4~)
磯村 紘	(58. 4. 1~)
木野 光郎	(56. 4. 15~)
徳岡 昇	(57. 11. 4~)
岡田 精志	(58. 4. 1~)
柴田 正美	(56. 4. 15~)

施設整備委員会委員

氏 名	任 期
佐々木高明	(55. 5. 8~)
藤井 知昭	(58. 4. 1~59. 3. 31)
片倉もとこ	(58. 4. 1~59. 3. 31)
中村俊亀智	(58. 4. 1~59. 3. 31)
黒田 悦子	(58. 4. 1~59. 3. 31)
中牧 弘允	(58. 4. 1~59. 3. 31)
秦 明夫	(57. 11. 4~)
木野 光郎	(56. 4. 1~)
亀之園藤吉	(55. 5. 8~)
岡田 精志	(58. 4. 1~)
佐藤 嗣	(57. 4. 1~)

海外における研究・調査・収集活動

氏 名	官 職	出 発	帰 国	行 先
片倉 素子	教 授 (第3研究部)	58. 4. 1	58. 10. 31	サウジアラビア, 連合王国
松澤 員子	助教授 (第2研究部)	58. 4. 28	59. 1. 31	アメリカ合衆国
田邊 繁治	助教授 (第2研究部)	58. 5. 2	58. 6. 30	連合王国
君島 久子	教 授 (第1研究部)	58. 5. 5	58. 5. 18	中華人民共和国
松原 正毅	助教授 (第2研究部)	58. 5. 11	58. 6. 3	中華人民共和国
佐々木高明	教 授 (第2研究部)	58. 5. 16	58. 6. 3	中華人民共和国
加藤 九祚	教 授 (第4研究部)	58. 5. 16	58. 6. 14	ソビエト連邦
友枝 啓泰	助教授 (第4研究部)	58. 5. 16	58. 11. 2	アメリカ合衆国, ボリビア共和国, ペルー共和国
藤井 龍彦	助教授 (第4研究部)	58. 5. 16	58. 11. 2	アメリカ合衆国, ボリビア共和国, ペルー共和国
山本 紀夫	助教授 (第4研究部)	58. 5. 16	58. 11. 2	アメリカ合衆国, ボリビア共和国, ペルー共和国, ブラジル

杉田 繁治	助教授 (第5研究部)	58. 5. 21	58. 6. 4	フランス, 西ドイツ
八杉 佳穂	助 手 (第4研究部)	58. 6. 1	59. 5. 30	メキシコ
梅棹 忠夫	館 長	58. 6. 9	58. 6. 25	フランス
小谷 凱宣	助教授 (第1研究部)	58. 6. 16	58. 9. 3	アメリカ合衆国
大塚 和義	助教授 (第1研究部)	58. 6. 17	58. 6. 29	中華人民共和国
久保 正敏	助 手 (第5研究部)	58. 6. 18	58. 7. 2	アメリカ合衆国, チリ
大丸 弘	助教授 (第5研究部)	58. 6. 20	58. 8. 5	連合王国, フランス
ケネス・ラドル	助教授 (第5研究部)	58. 6. 22	58. 7. 15	連合王国, フランス
櫻井 哲男	助 手 (第5研究部)	58. 6. 25	58. 7. 4	大韓民国
煎本 孝	助 手 (第2研究部)	58. 6. 26	59. 4. 25	インド
加藤 九祚	教 授 (第4研究部)	58. 6. 26	58. 7. 21	ソビエト連邦
栗田 靖之	助教授 (第2研究部)	58. 6. 27	58. 7. 26	インド, 香港
石森 秀三	助 手 (第4研究部)	58. 6. 30	58. 8. 19	国連信託統治領太平洋諸島 (ミクロネシア), アメリカ合衆国

来館者抄

4月5日	樋口 敬二 (名古屋大学水圏科学研究所長)	刘 克 荫
8日	Ezra F. BOGEL (米国, ハーバード大学教授)	张 承 起
14日	佐々 保雄 (北海道大学名誉教授)	阵 崇 光
18日	梅田 博之 (東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所長)	土田 直鎮 (国立歴史民俗博物館長)
	北村 甫 (東京外国語大学教授)	17日 浪貝 毅 (京都市埋蔵文化財調査センター所長)
20日	埴原 和郎 (東京大学教授)	6月7日 索 文 清 (中華人民共和国, 北京中央民族学院民族研究所)
28日	金谷 晴夫 (岡崎国立共同研究機構基礎生物学研究所長)	胡 起 望 (中華人民共和国, 北京中央民族学院民族研究所)
5月14日	中国テレビ大学考察団	17日 Constance SHEARES (シンガポール共和国, 国立博物館民族学部門研究員)
	郝 金 禄 (団長)	24日 Mahesh Chandra REGMI (ネパール共和国, レグミ研究所)
	王 荫 国	27日 Mark B. SCHUPACK (米国, プラウン大学大学院長)
	甄 开 源	

国立民族学博物館研究報告寄稿要項

1. 国立民族学博物館研究報告は、民族学（文化人類学）に関する論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等を掲載・発表することにより、民族学（文化人類学）の発展に寄与するものである。
2. 国立民族学博物館研究報告に寄稿することができる者は、次のとおりとする。
 - (1) 国立民族学博物館（以下「本館」という。）の教官（客員教授等を含む。）及び本館の組織、運営に関与する者
 - (2) 本館が受け入れた各種研究員及び研究協力者
 - (3) その他本館において適当と認められた者
3. 原稿を寄稿する場合は、論文、資料・研究ノート、調査研究活動報告等のうち、いずれであるかをその表紙に明記するものとする。なお、この区分についての最終的な調整は、国立民族学博物館研究報告編集委員会（以下「編集委員会」という。）において行う。（編集する場合は、原則として論文及び資料・研究ノートを1段組、その他のものを2段組として取り扱う。）
4. 原稿執筆における使用言語は、日本語、英語、フランス語、スペイン語、ロシア語、中国語及びドイツ語のうちいずれを用いても差し支えない。ただし、その他の言語を用いる場合は、編集委員会に相談するものとする。
5. 特殊な文字、記号、印刷方法等が必要な場合は、編集委員会に相談するものとする。
6. 寄稿する原稿が論文で、日本語を使用する場合は、原則として英文より500語程度の要旨を付けるものとし、その他の言語による論文の場合は、編集委員会に相談するものとする。なお、寄稿する原稿については、執筆者名のローマ字表記及び原稿表題の英文を付記しなければならない。
7. 寄稿する原稿の枚数は、原則として制限しない。ただし、編集する場合は編集委員会の判断により、紙数等の関係から分割して掲載することがある。
8. 寄稿する原稿は、必ず清書（欧文の場合はタイプ）し、原稿の写し1部を添付するものとする。なお、図、表のスマ入れ、レタリングは、編集委員会で処理する。
9. 寄稿された原稿は、審査委員会において審査のうえ、採否を決定する。なお、原稿は、採否にかかわらず原則として返却しない。
10. 稿料の支払い、掲載料の徴収は行わない。
11. 原稿の執筆に当たっては、別に定める「国立民族学博物館研究報告執筆要領」による。
12. 原稿の寄稿先及び連絡先は、次のとおりとする。

〒565 大阪府吹田市千里 万博公園10-1

国立民族学博物館内

国立民族学博物館研究報告編集委員会（電話 代表 06-876-2151）

国立民族学博物館研究報告執筆要領

1. 原稿は、200字詰原稿用紙を使用し、横書きとする。
2. 原稿は、図、表を除き、原則として黒インクを使用する。
3. 日本語を使用して執筆する場合は、原則として当用漢字、現代かなづかいを用いる。
4. 句読点、括弧、各種記号等は、原則として原稿用紙のマス目1字分の扱いをする。
5. 原稿中の年号、月日及びその他の数字は、原則としてアラビア数字を用いる。なお、年号は、原則として西暦とする。
6. 図及び表は、一図、一表ごとに別紙に書き、本文とは別に一括して添付するものとする。なお、図、表ごとに通し番号（「図1」、「表1」等の要領により記入）、図、表名及び説明並びに出典等を記し、本文原稿の欄外には、それぞれのそう入箇所を指定するものとする。
7. 写真は、写りの明瞭なもので、手札判以上の大きさに焼き付けたものに限り、図及び表の扱いに準じて通し番号、説明を付けたうえ、そう入箇所を指定するものとする。ただし、カラー写真は、原則として受け付けない。
8. 本文又は脚注において文献を指示する場合は、カギ括弧を付け、著者名、文献刊行年次、引用ページ数の順に下記の例に従って記載する。

[柳田 1942: 67-69]
[Leach 1961: 123]
[柳田 1942: 67-69, 1944: 20-22; Leach 1961: 123]

ただし、同年次刊行物の場合は、アルファベット順により、下記のように記載するものとする。

[柳田 1942a: 20-22] [柳田 1942b: 10]
9. 脚注は、一つ一つ別紙に記し、通し番号を付ける。なお、本文中に脚注をそう入する箇所には、脚注の当該番号を記入し、別紙の脚注には、本文のページ数を明記するものとする。
10. 本文及び脚注において参照した文献は、すべて原稿の末尾にまとめて下記の方法により記入する。
 - (1) 文献の配列は、著者名のアルファベット順とすること。
 - (2) 文献の記載は、著者名、年号、論題（タイトル）、誌名、巻、号、出版社名の順とすること。欧文の雑誌名及び単行本名は、イタリック体にするため、原稿には下線を引くこと。また、ローマ字人名は、スモール・キャピタルとするため、二重下線を引き、日本文の場合は、論題にカギ括弧、雑誌名及び単行本名に二重のカギ括弧を付けること。雑誌の巻数及び号数は、原則としてアラビア数字を用いること。

(例)

論文の場合 (1)

石田英一郎

1948 「文化史的民族学成立の基本問題」『民族学研究』 13(4): 311-330.

Bohannan, P.

1973 Rethinking Culture: A Project for Current Anthropologist. Current Anthropology 14(4): 357-372.

論文の場合 (2)

杉浦 健一

1942 「民間信仰の話」 柳田国男編『日本民俗学研究』 岩波書店, pp. 117-143.

Leach, Edmund

- 1964 Anthropological Aspects of Language: Animal Categories and Verbal Abuse.
In Eric H. Lennenberg (ed.), New Directions in the Study of Language,
The M. I. T. Press, pp. 23-63.

単行本の場合

泉 靖一

- 1966 『文明をもった生物』 日本放送出版協会。

Murdock, George P. (ed.)

- 1960 Social Structure in Southeast Asia. Viking Fund Publications in Anthropology No. 29, Wenner-Gren Foundation for Anthropological Research, Inc.

翻訳書の場合

エリアーデ, M.

- 1974 『シャーマニズム——古代的エクスタシー技術——』 堀 一郎訳 冬樹社。

van Gennep, Arnold

- 1960 The Rites of Passage. M. B. Vizedom and G. L. Caffee, trans., The University of Chicago Press.

国立民族学博物館研究報告 8卷3号

〔監 修〕

梅 棹 忠 夫

〔編集委員長〕

加 藤 九 祚

〔編集委員〕

伊 東 一 郎

ケネス・ラドル

杉 村 棟

竹 村 卓 二

友 枝 啓 泰

垂 水 稔

長 野 泰 彦

藤 井 龍 彦

松 澤 員 子

和 田 正 平

昭和58年12月19日発行 非売品

国立民族学博物館研究報告 8卷3号

編集・発行 国立民族学博物館
〒565 吹田市千里万博公園10-1
TEL 06 (876) 2151 (代表)

印 刷 中西印刷株式会社
〒602 京都市上京区下立売通小川東入
TEL 075 (441) 3155 (代表)

Bulletin of the National Museum of Ethnology
vol.8 no.3
September 1983

- KURODA, Etsuko** **The Logic and Expression of the Populace
—From a Town in Southern Extremadura,
Spain—**
- OHTSUKA, Kazuo** **A Note on Kin Group Endogamy and Social
Categories in Lower Egypt**
- NAKAMURA, Shunkichi** **An Statistical Analysis of the Attic Museum
Collection**
- OGAWA, Ryo** **Further Development of the Tales of
"l'enfant terrible". (West Africa)**
- KATO, Kyuzo** **The Nomadic Life of the Kazakh.**



National Museum
of Ethnology

Senri Expo Park, Suita, Osaka, Japan
phone 06-876-2151

ISSN 0385-180X